

「オリジナルマスク」作りませんか？

材木屋の内職

マスク着用の生活も、ずい分長くなりましたネ。
人前でのマスクは…今では下着と同義？
着けていないと、視線が気になる今日この頃です。

当初はマスクの入手にも苦労し、ドラッグストアの長蛇の列に並びました。
そんな中、木材問屋組合からのマスク支給は有り難かったナ～！

アベノマスク…誰もが同じマスク姿となると、面白くない。
少し個性を主張したくなります。

体を動かす事の好きな小生、使い捨てマスクはすぐにビショビショで呼吸困難。そこで流行りの冷感マスクや水着素材のマスクに手を出しました。

ところが吐く息の熱気が籠ってしまい、運動どころではありません！

それではと…ネットで探して見つけたのがスポーツ用排気弁付きのマスク。

吸気はフィルターを通し、排気が弁からの高機能マスク。

でもヘッドバンドで留めたり、普段の生活には姿がちょっと物々しい…

そして、人と同じ物がイヤな小生、自作することといたします。

購入したのは、ストレッチ素材の柄入りマスクとN95医療マスク用の排気弁。

1枚の制作時間5分、材料費500円です。

(マスクはピンキリ、排気弁はア○ゾンで購入)



オリジナルマスクの数々



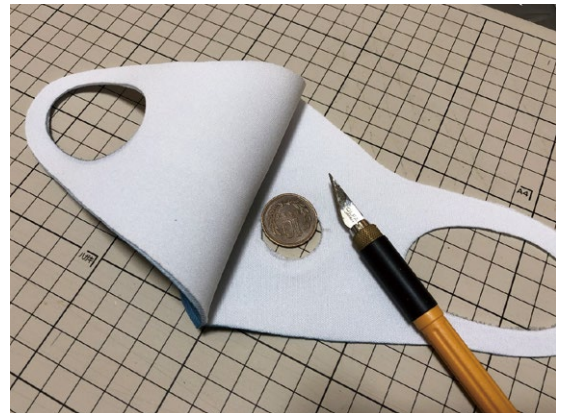
スポーツ用マスク



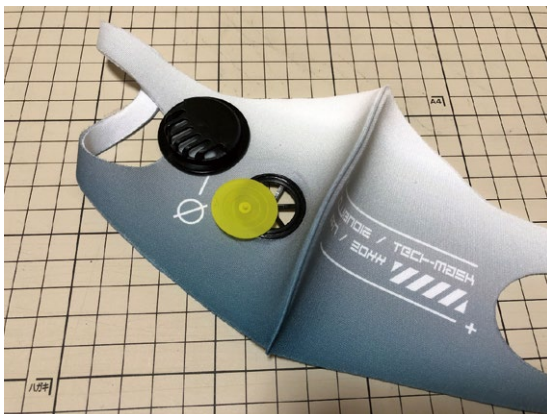
製作用部品



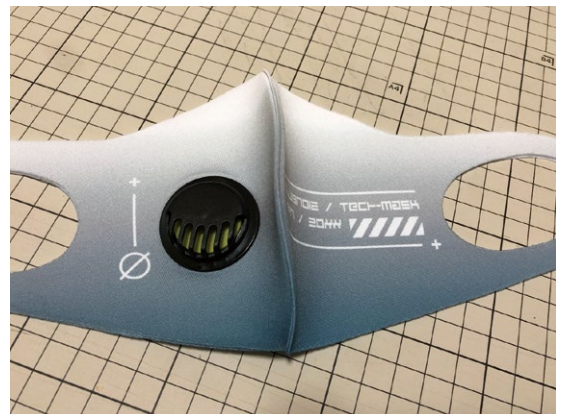
排気弁の位置決め



穴あけ（製作費10円追加？）



排気弁のはめ込み



完成写真

これが効果てき面、もう普通のマスクには戻れません！
ただ、…話す時に排気弁が唇に当たるのが気になるかも？
(取付位置は好みです)

最大の欠点は、会う人会う人に
「その変なマスクは何なの？」
「どこで売ってるの？」
「楽ですか？」

と、質問を受けること…。

打合せの途中、名刺交換した際、ひどい時は旅先ホテルの受付フロント。
う～ん、売れるかモ？

毎度々々、説明するのも面倒になり
作り方を月報読者の方には開示しますので、ご興味のある方はご参考に！
自作したあとの転売には、くれぐれもご注意を！

※洗えるマスクで作った場合は、排気弁を外してから洗って下さい。